

新技術に関する講習を実施 ～山口県技士会講習会にて～

山口県土木施工管理技士会が開催した会員の専門的知識や技術力の習得のための講習会（令和3年11月17日）にて、中国技術事務所が「新技術・新工法」に関する講習を実施しました。講習会には、建設関連企業の社員等、約150名の参加がありました。

講習では、NETIS（新技術情報提供システム）のホームページについての検索等の使い方、中国地方整備局で実際に使用されている新技術の紹介並びにi-Constructionの取組み状況などを説明しました。

令和3年度技術講習会

山口県土木施工管理技士会本部

1. CPDS 指定技術講習会（基本講習）

(4) 基本講習Cコース（定員150名）

開催日：令和3年11月17日（水） 場所：山口県セミナーパーク講堂

時間割	教科目	講師予定者
9:30～11:30	総論・施工計画	(洋林建設) 理事 営業担当部長
11:30～12:30	休憩	
12:30～14:10	新技術・新工法	国交省中国技術事務所 技術情報管理官
14:20～16:00	環境管理	山口県土木建築部技術管理課 主査

主な説明内容

新技術・新工法について

- ・公共工事における新技術活用促進の取組み
- ・新技術活用システムの概要
- ・NETIS（新技術情報提供システム）サイトの改良
- ・NETIS（新技術情報提供システム）の検索方法
- ・新技術の活用状況（中国地整）
- ・「i-Construction」の取組状況について

説明資料（抜粋）

新技術活用システム

新技術の検索方法(詳細な条件で技術を検索)

令和3年度 準優良技術の選定

ICT活用工事の流れ【5つの要件】



講演状況

参加者の感想(アンケート用紙より)

○新技術・新工法やNETISについて興味を持ちましたので、自分の担当現場でも活かしていこうと思います。
○i-Constructionや情報化において、使用するソフトが重要だと思われるので、データの他のソフトとの共有化や受け渡しなどについて興味がわきました。